

- 懇話会意見や、市町村アンケートの結果をもとに、地域の合意形成に向けた伴走支援の素案を検討。

## 地域の合意形成支援の必要性

### ① 有識者意見

- 地域の構造改革である以上、手段より利害関係者の合意形成が前提（上園委員）
- 補助等の手段がありながら進まない理由の一つは、地域方針の不在（仲埜委員）

➡ **地域を支え、実践まで合意形成とプラン形成を伴走支援する必要**

- 複雑な合意形成等には専門性を持つファシリテーターが必須（久保田委員）
- 進め方に専門性が必要で、行政職員で補完が難しい領域という認識（上園委員）

➡ **外部ファシリテーター派遣による専門的支援が必要**

### ② 市町村アンケート

- 地球温暖化対策実行計画の策定・改定を検討していない理由（上位4項目）

項目（複数回答可）	件数	割合	項目（複数回答可）	件数	割合
人員の不足	58	69.9%	優先度が低い	43	51.8%
専門知識の不足	54	65.1%	対策の予算確保困難	21	25.3%

- 道に求める支援策（上位7項目）

項目（複数回答可）	件数	割合	項目（複数回答可）	件数	割合
財政的な支援	155	86.6%	専門人材の派遣	35	19.6%
情報提供	141	78.8%	セミナー等の開催	35	19.6%
送電網整備	50	27.9%	自治体担当者間の情報交換の場の設定	32	17.9%
中小企業の取組促進	43	24.0%			

## 実践に向けた合意形成の伴走支援（案）

